

令和7年第10回 琴浦町教育委員会定例会 日程【成議書】

と き：令和7年8月26日（火）13:30～15:00

ところ：まなびタウンとうはく 第2会議室

1 開 会

2 議事録署名委員の指名（鍛川委員、吉川委員）

3 教育長あいさつ

4 各課報告

（1）教育総務課

- ・就学援助認定・取消・変更について
- ・校区外・区域外就学の承認について
- ・台湾交流事業実施報告
- ・めざせ給食マイスター！100人分の給食調理体験会実施報告
- ・中学校総合体育大会結果
- ・主な学校関係行事

（社会教育課）

- ・新ふなのえこども園・成美地区公民館の完成見学会及び竣工式の開催について
- ・家庭教育講座について
- ・各地区公民館まつり・町民運動会等の開催について

（人権・同和教育課）

- ・子どもに対する性暴力防止研修会の開催について
- ・令和7年度琴浦町人権・同和教育部落懇談会の実施について

5 議 事

議案第45号 琴浦町公民館条例の一部を改正する条例の施行日を定める規則の制定について【承認】

議案第46号 令和7年度補正予算要求（9月補正）について【承認】

議案第47号 琴浦町学校給食運営審議会委員の委嘱について【同意】

議案第48号 成美地区公民館運営協議会委員の委嘱について【同意】

6 協議事項

- ・教育大綱の改定について

7 その他

- ・議会常任委員会との意見交換会の日程調整
- ・令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について
- ・生徒指導報告について

8 閉 会

【次回の予定】 定例会：令和7年9月 日（ ） 時 分～
後日調整

令和7年8月教育委員会定例会報告

教育総務課

1. 就学援助認定・取消・変更について

学校名	学年	要件	申請日
浦安小	4	転出による支出項目の変更 (区域外就学で引き続き浦安小に就学)	-
浦安小	3	転出による取消	-
浦安小	2	認定要件の変更(所得要件)	7月7日
赤碕中	3	転出による取消	-
東伯中	1	児童扶養手当受給	7月23日
浦安小	6		
浦安小	3		

2. 校区外・区域外就学の承認について

琴浦町立小学校及び中学校の校区外就学等に関する認定要綱の規定により、次のとおり承認しました。

承認校	学年	指定校	現住所	承認期間	要件
浦安小	4年	大栄小	北栄町由良宿	~12月31日	児童の心身の事情

3. 台湾交流事業実施報告(別紙のとおり)

4. めざせ給食マイスター!100人分の給食調理体験会実施報告

(別紙のとおり)

5. 中学校総合体育大会結果(別紙のとおり)

6. 主な学校関係行事

8/25	中学校始業式
8/26	小学校始業式
9/6	赤碕中学校運動会
9/13	東伯中学校運動会

中学生相互交流事業（台湾）について

教育総務課

1 第2期中学生訪問団が台湾を訪問

東伯中学校・赤碕中学校は、台中市立日南国民中学と令和6年度に友好交流校協定を締結しました。

この協定に基づく相互交流として、7月30日から8月3日までの日程で、町内の中学生13名（東伯中7名・赤碕中6名）が第2期訪問団として日南中学校を訪問しました。

訪問先の日南中学校で行われた歓迎式では、多くの生徒を前に中国語で自己紹介をしたのち、鳥取県と琴浦町について英語によるクイズ形式で紹介しました。

その後、パートナー生徒と一緒にオリエンテーションを行ったあと、日南中が力を入れている自転車競技の体験や特産であるタロイモを使ったお菓子づくりの調理実習をしたり、一緒に授業を受けたりしました。

下校後は、それぞれパートナー生徒の自宅にホームステイをし、英語や翻訳アプリなどを使ってコミュニケーションを取りながら、台湾での生活を体験しました。

最終日は、日南中の鄭校長より交流証書を受け取り、お互いの生徒が今回の交流の感想を発表しました。



交流派遣団



日南中歓迎会



自転車体験



調理実習



授業の様子



交流証書の受け取り

2 次回の相互交流事業計画

- ・令和8年7月1日（水）～7月5日（日） 日南中学受入
- ・令和8年7月29日（水）～8月2日（日） 日南中学派遣

「めざせ給食マイスター！100人分の給食調理体験会」事業報告

令和7年7月28日（月）

1 目的

通常は関係者以外立ち入りできない給食施設での調理を通して、給食作りにおける衛生管理やチームワークの大切さを体感し、また、日頃お世話になっている方々の温かさや願いを知るなかで、子どもたちの人間性や社会性を育むことを目的として開催しました。

2 日時 令和7年7月19日（土） 9：00～13：00

3 会場 開会・会食 琴浦町立浦安小学校2階教室
調理体験 琴浦町立学校給食センター

4 参加者 32名（小4：5名、小5：6名、小6：6名、中1：1名、
保護者14名）

5 内容

（1）調理体験

3班に分かれて、協力して100人分の給食作りにチャレンジ！調理員や保護者は原則見守りで、子ども達が中心となって調理をすすめました。



（2）会食

できあがった給食は、学校給食野菜会さんなど関係者の方と一緒に、おいしく楽しくいただきました。

【献立】 ごはん あごフライ 鳴り石サラダ 琴浦野菜のサマーぶた汁
すいかポンチ 牛乳



6 参加者の感想

事後アンケート結果では、参加者の95%から「満足」との回答をいただきました。

(1) 「満足」と回答した理由 (一部)

- ・初めて給食センターの見学をして、大きななべや揚げ物ができるところを見られて楽しかったです。野菜を切ったりお汁を混ぜたりして、とても満足しました。
- ・初めて自分で給食をつくって食べられたからです。
- ・全部の給食づくりがむずかしかったけど、楽しかったから満足をえらびました。またこういう機会があったら行きたいです。
- ・給食が安全に作られていることがわかり、参加してよかったです。
- ・とても衛生的に作られていると安心しましたし(今まで以上に)、味もとてもおいしかったです。バランスもよかったですし、センターの方もとても楽しくてあつという間でした。



各種中学校体育大会の結果について

教育総務課

7月から8月にかけて開催された各種体育大会における琴浦町立中学校の結果を以下のとおり報告する。

1 令和7年度鳥取県中学校総合体育大会（入賞者のみ）

(1) 陸上競技（7/19・20 ヤマトスポーツパーク陸上競技場）

*東伯中

(共通男走幅跳) 第1位 近池 慶士 (中国大会・全国大会出場)
(中2男100m) 第1位 近池 慶士 (中国大会出場)
(共通女100mH) 第2位 中原 萌音 (中国大会出場)
(共通女ジャベリック) 第2位 黒木 咲花

*赤碕中

(中1男1500m) 第7位 精山 虹渡
(共通男1500m) 第6位 精山 暖葵、 第7位 真山すみれ
(共通女砲丸投) 第8位 中西 美琴
(中1男100m) 第4位 小椋 楽
(中1男1500m) 第7位 精山 虹渡
(中1女800m) 第7位 御崎 幸愛
(共通女100mH) 第8位 浅田 萌衣

(2) 水泳（競泳）（7/12・13 鳥取県営東山水泳場）

*赤碕中

(平泳ぎ女100m) 第7位 佐伯 希恵瑠
(平泳ぎ女200m) 第5位 佐伯 希恵瑠

(3) 卓球（7/19・20 倉吉体育文化会館）

*東伯中

(男子団体) 第3位

*予選リーグ

東伯中 3-0 後藤ヶ丘中、 東伯中 3-1 鳥取東中

*決勝トーナメント

東伯中 3-1 湊山中、 東伯中 3-2 鳥大附属中

*順位決定リーグ

東伯中 1-3 青谷中、 東伯中 3-0 東山中、 東伯中 2-3 北条中

(4) 相撲（7/19 東伯武道館）

*東伯中

(団体) 東伯中 0-3 鳥取クラブ 敗退 第3位 (中国大会出場)

(5) 柔道（7/19 鳥取市民体育館）

*赤碕中（大山柔道）

(男子66kg級) 石賀 湊大 優勝 (中国大会出場)

2 中国中学校総合体育大会

(1) 柔道 (8/2,3 広島県・マエダハウジング東区スポーツセンター)

(個人・男子 66 kg級) 石賀 湊大 (大山柔道ク (赤碕中)) 2 回戦敗退

(2) 陸上競技 (8/9,10 山口県・維新みらいふスタジアム)

(男子 2 年 100m) 近池 慶士 (東伯中) 第 3 位

※以下の 2 日目の競技は、大雨洪水警報発令により中止

・女子 100mH 中原 萌音 (東伯中) ・男子走幅跳 近池 慶士 (東伯中)

(3) 相撲 (8/4,5 鳥取県・鳥取市営相撲場)

(団体) 棄権 (個人) 佐山 陸 (東伯中) 2 回戦敗退

3 全国中学校総合体育大会

(1) 陸上競技 (8/17~20 沖縄県・沖縄県総合運動公園陸上競技場)

(男子走幅跳) 近池 慶士 (東伯中) 第 39 位 (予選 1 組 20 位通過)

(2) 柔道 (8/19~22 福岡県・福岡市総合体育館)

(個人・男子 66 kg級) 石賀 湊大 (大山柔道ク (赤碕中)) 1 回戦敗退

1. 新ふなのえこども園・成美地区公民館の完成見学会及び竣工式の開催について

新ふなのえこども園・成美地区公民館の完成に伴い、一般の方を対象とした見学会を下記のとおり開催します。また、竣工式についても再度ご案内します。

【完成お披露目会】

日時 8月31日（日）10：00～15：00

場所 新ふなのえこども園・成美地区公民館

【竣工式】

日時 9月2日（火）10：00～

場所 新ふなのえこども園・成美地区公民館内 みんなのひろば

2. 家庭教育講座について

「子どもの才能を伸ばす子育て講座」を開催します。

※申込み不要ですので、ご都合がつけばぜひご観覧ください。

（当日、受付はお願いします。）

日時：9月28日（日）10：00～11：30

会場：まなびタウンとうはく 4階多目的ホール

講師：森下奈菜子（子育てコンサルタント）

3. 各地区公民館まつり・町民運動会等の開催について

別紙のとおりご案内します。

子育てが楽しくなる気づきが
ここからはじまる！



子どもの才能を伸ばす 子育て講座



2025年9月28日(日)

10:00～11:30

(受付 9:30～)

まなびタウンとうはく

4階 多目的ホール

(琴浦町徳万266番地5)

講師 森下奈菜子 (なこ)

子育てコンサルタント
お母さん心理学コーチ
ストレスマネジメントコーチ
アスリートフードマイスター



おとなが輝けば子どもが輝く
～みんなでする子育て～

- ✓ 笑顔で子育てがしたい
- ✓ 子どもの自己肯定感を上げたい
- ✓ 子どもの気持ちに寄り添いたい

☆ 対象：未就学児・小学生・中学生の保護者

☆ 定員：100名

☆ 申込み：電話もしくは二次元バーコード

(9月19日〆切)

☆ 受講料：無料

☆ 持ち物：筆記用具

琴浦町民
限定



各地区公民館まつり・町民運動会等の開催について

社会教育課

1 開催日程

下記表のとおり開催されますので、ご案内いたします。

各地区運動会名	日時・会場
浦安地区公民館まつり	9月6日(土)・7日(日) 9:30～ 浦安地区公民館
安田地区町民運動会	9月28日(日)9:30～11:30 旧安田小学校体育館
以西地区町民運動会	9月28日(日)13:00～ 旧以西小学校グラウンド ※雨天：旧以西小学校体育館
浦安地区総合スポーツ大会	10月5日(日)8:00～ 浦安地区公民館・ふれあい交流広 場・東伯中学校グラウンド ※雨天：浦安地区公民館
下郷地区町民運動会	10月5日(日)9:00～ 聖郷小学校グラウンド
古布庄ふれあい交流会	10月5日(日)9:00～ 旧古布庄保育園芝生広場
成美地区町民運動会	10月5日(日)8:30～ 船上小学校グラウンド ※雨天：船上小学校体育館
赤碕地区町民運動会	10月5日(日)9:00～ 赤碕小学校グラウンド
上郷地区レクリエーション 交流会	10月12日(日)9:00～ 上郷地区公民館
八橋ぶらりウォーキング	10月19日(日)9:00～ 八橋地区公民館出発

※記載のない地区・屋内以外の会場では雨天の場合は中止です。

1 子どもに対する性暴力防止研修会の開催について

- 目的：誰もが性犯罪・性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならないよう、すべての教職員が当事者意識をもち、児童・生徒にとって学校がより安心・安全な学びの場となるよう、性暴力や性暴力対策・未然防止の必要性について学び理解を深めることを目的に開催します。
- テーマ：「児童・生徒を性暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもしない～子どもに対する性暴力防止にかかる研修～」
- 講師：繁原 美保さん（性暴力被害者支援センターとっとり）

実施日	実施時間	対象校
8月20日（水）	9：00～10：30	浦安小学校
	13：00～14：30	船上小学校
	15：00～16：30	八橋小学校
8月27日（水）	13：30～15：00	赤碕小学校
	15：30～16：45	聖郷小学校
9月17日（水）	15：10～16：40	赤碕中学校
9月24日（水）	15：10～16：40	東伯中学校

2 令和7年度琴浦町人権・同和教育部落懇談会の実施について

- 目的：一人ひとりが人権を正しく理解し、あらゆる差別の解消と人権尊重のまちづくりの推進。地域における人権意識の高揚を図るために行います。
- テーマ：「バイアス（人の思考や判断の偏り）について考えてみましょう！」
 - ※ あらゆる差別は、偏見によって起こるものです。
自分にとって普段「当たり前」となっている考え方や、ものの見方、よく考えないまま、ついついしがちなことに問題はないか、「バイアス」をヒントに考えていきます。
- 実施方法：各部落単位（町職員推進者（係長以上）と部落役員が協働で行います。
- 実施時期：10月～12月末
- 9月下旬から10月初旬にかけて、各地区ごとに事前説明会を開催します。懇談会のねらいや実施方法を説明するとともに、日程調整を行います。

議案第45号

琴浦町公民館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める
規則の制定について

別紙のとおり、琴浦町公民館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則を制定することについて、地方教育行政の組織および運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第15条第1項の規定に基づき、本委員会の議決を求める。

令和7年8月26日 提出

琴浦町教育委員会教育長 河原裕司

令和7年8月26日 承認

琴浦町教育委員会

令和7年教育委員会規則第 号

琴浦町公民館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則

琴浦町公民館条例の一部を改正する条例(令和7年琴浦町条例第24号)の施行期日は、令和7年9月8日とする。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

議案第46号

令和7年度補正予算要求（9月補正）について

令和7年度教育費補正予算を要求することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、本委員会の意見を求める。

令和7年8月26日 提出

琴浦町教育委員会教育長 河原裕司

令和7年8月26日 承認

琴浦町教育委員会

令和7年度 事業説明書 (4号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	353	事業名	学校給食事業	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	学校給食センター		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	4 給食センター運営費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開				

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	181,326	4,167	0	89,556	0	87,603		
今回補正額	2,299	7,167	0	△7,167	0	2,299		
補正後予算額	183,625	11,334	0	82,389	0	89,902		
前年度予算額	225,162	(比較：△41,537)		前々年度決算額		169,453	(比較：14,172)	

3 補正予算の概要

補正予算の概要	故障した排水ポンプ制御盤、空調機（外調機）の修繕を行う。 給食センターLED化の設計業務を行う。 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、学校給食費保護者負担の軽減を図る。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額（千円）	補正前予算現計
学校給食センター維持管理	学校給食センターの排水流量調整槽ポンプ制御盤及び空調機（外調機）が故障したため、修繕を行う。	単町	1,122	21,784
	排水流量調整槽ポンプ制御基板取替修理 110,000円 空調（外調機）修理 1,012,000円			
給食センターLED化設計業務 【新規】	R8年度の夏期休暇期間でのLED工事を行うため、今年度中に設計を実施する。	単町	1,177	0
	学校給食センターLED化設計業務委託料 1,177,000円			
合計			2,299	
その他事業内容	子育て世代への物価高騰対策として、国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金（推奨メニュー分）を活用し、学校給食費1ヵ月分の保護者負担額を免除します。			

令和7年度 事業説明書 (4号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	682	事業名	古布庄地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	1,575	0	0	5	0	1,570		
今回補正額	642	0	0	0	0	642		
補正後予算額	2,217	0	0	5	0	2,212		
前年度予算額	1,382	(比較：835)			前々年度決算額		654	(比較：1,563)

3 補正予算の概要

補正予算の概要	旧古布庄保育園を改修するための補助金申請に必要な図面等、基本計画の作成を委託するもの。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額 (千円)	補正前予算現計
旧古布庄保育園改修基本計画作成委託料 【新規】	古布庄地区のコミュニティ活動の拠点となる施設として、令和8年度に計画している旧古布庄保育園改修事業実施（詳細設計）に向けて、補助金申請の際に必要な図面等、基本計画の作成を委託する。	単町	642	0
	合計		642	
その他事業内容	<p>今後の予定（案）</p> <p>R7 基本計画作成、補助金申請（拠点整備事業：国1/2補助）</p> <p>R8 詳細設計</p> <p>R9 改修工事</p> <p>完成後、概ね3年を目途に旧施設を除却予定</p>			

令和7年度 事業説明書 (4号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	325	事業名	生涯学習センター管理費		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習センター管理室			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	5 生涯学習センター運営費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			② 誰でも参加できる居場所づくり・生きがいづくり			
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	43,415	0	0	3,796	0	39,619		
今回補正額	200	0	0	0	0	200		
補正後予算額	43,615	0	0	3,796	0	39,819		
前年度予算額	430,983	(比較：△387,368)			前々年度決算額	54,738	(比較：△11,123)	

3 補正予算の概要

補正予算の概要	駅南駐車場の車止めが破損したため、修繕を行う。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額 (千円)	補正前予算現計
生涯学習センター管理費 【新規】	駅南駐車場の車止めに車が衝突した形跡があり、破損しているため修繕を行う。 ・修繕料 200千円	単町	200	39,430
合計			200	
その他事業内容	全ての市民の生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に実施する。			

令和7年度 事業説明書 (4号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	351	事業名	東伯総合公園管理事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用しなくなる運動拠点施設の整備			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	23,078	0	0	1,356	0	21,722		
今回補正額	10,002	0	0	0	0	10,002		
補正後予算額	33,080	0	0	1,356	0	31,724		
前年度予算額	19,760	(比較：13,320)			前々年度決算額	17,535	(比較：15,545)	

3 補正予算の概要

補正予算の概要	人工芝グラウンドのメンテナンスに必要なスポーツトラクター及びアタッチメントの整備を行う。 また、総合体育館アリーナ扉の一部が経年劣化により開閉できないため修繕を行う。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額(千円)	補正前予算現計
東伯総合公園の管理運営 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> アリーナ扉修繕 修繕料 762千円 スポーツトラクターおよびアタッチメントの整備 備品購入費 9,240千円 	単町	10,002	23,078
	合計		10,002	

その他事業内容

- ・アリーナ扉が経年劣化により破損。非常口のため修繕するもの。



- ・スポーツトラクター、アタッチメントの整備



あらゆる人工芝メンテナンスを1台に集約!

ターフキング

TK1100 / TK1502



バキュームシステムにより人工芝ピッチを徹底的に清掃

- ・回転ブラシとバキュームシステムにより、人工芝内部と表面のゴミをきれいに回収します。
- ・幅を4～10mmに調整可能なふるいにより、ゴムチップなどの充填材はピッチに戻します。
- ・高性能のダストフィルターにより、微粒子のゴミやマイクロプラスチックを確実に回収します。



回転ブラシとバキュームシステムによりピッチ上を徹底的に清掃

人工芝の基本的なメンテナンス作業を1台で完結

- ・回転ブラシと2本のリアブラシにより、ゴムチップなどの充填材を適切にほぐし、充填材の偏りを解消し、硬ってしまった人工芝繊維を確実に起こします。
- ・オプションのスチールタインを装着することで、より強力に充填材をほぐすことができます。



高性能のダストフィルターと、幅を調整可能なふるいによりゴミを回収

議案第 4 7 号

琴浦町学校給食運営審議会委員の委嘱について

琴浦町学校給食運営審議会委員を別紙のとおり委嘱することについて、琴浦町学校給食運営審議会規則第 3 条の規定により、本委員会の同意を求める。

令和 7 年 8 月 2 6 日 提 出

琴浦町教育委員会教育長 河原 裕司

令和 7 年 8 月 2 6 日 同 意

琴浦町教育委員会

令和7年度琴浦町学校給食運営審議会委員

区分	氏名	役職名
議会議員	押本 昌幸	教育民生常任委員会副委員長
小学校長	園 博行	八橋小学校長
中学校長	眞山 隆博	赤碕中学校長
P T A代表	三ツ田 匡宏	東伯中学校P T A会長
〃	西中 智哉	船上小学校P T A会長
学識経験者	田中 千明	琴浦町食生活改善推進員 連絡協議会会長
〃	山田 繭子	琴浦町学校給食野菜会会長
〃	宍戸 裕美	学校給食センター栄養教諭

議案第48号

成美地区公民館運営協議会委員の委嘱について

社会教育法（昭和24年法律第207号）第30条第1項並びに琴浦町公民館条例（平成17年条例第28号）第6条第2項の規定により、次の者を委員に委嘱したいので、本委員会の同意を求める。

令和7年8月26日 提出

琴浦町教育委員会教育長 河原裕司

令和7年8月26日 同意

琴浦町教育委員会

成美地区公民館運営協議会委員推薦名簿（変更）

（任 期：令和7年8月1日～令和8年3月31日）

変更前	変更後	備 考
足立 康一	西村 琢磨	地域活動

琴浦町教育大綱

琴 浦 町
琴浦町教育委員会

令和7年9月改定

I 策定の趣旨

教育大綱（以下「大綱」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3の規定に基づき、本町の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の基本指針として定めるものです。

これまでの大綱は、令和2年度から6年度までの5カ年を計画期間として、教育行政を進めてきました。このたび、計画終期を迎えるに当たり、改定するものです。

大綱の改定にあたっては、これまでの方針を踏襲して、町の基本計画である「第3期琴浦町地方創生総合戦略（令和6年度）」及び「琴浦まちづくりビジョン-第3次琴浦町総合計画-（令和4年度）」を中心に、本町の学校教育、社会教育、人権教育に関して、今後取り組んでいく施策を総合教育会議で協議・調整を行いました。

II 計画期間

計画期間は、琴浦町地方創生総合戦略の計画期間との整合性を図り、令和7年度から令和11年度までの5年間とします。

ただし、今後の社会情勢等の変化を踏まえて、総合教育会議において協議調整を行い、状況に応じて随時見直すものとします。

III 基本目標

ふるさとへの愛着を深める 地域に根ざした体験と学びの展開

地域ぐるみの子育て・教育、歴史の継承と文化の振興により、子どもも大人も地域の一員として地域を大切にする心を培います。

IV 取り組みの柱

この大綱では、基本目標の達成に向けて、期間中に重点的に取り組む4つの柱を次のように定め、それぞれの柱に附帯する具体的施策を今後の教育行政で展開します。

- 1 ふるさとを誇りに思う教育の推進
- 2 地域とともに学び支え合う環境づくり
- 3 誰一人取り残さない質の高い教育の実現
- 4 心身ともに健康で安心して暮らせる地域づくり

基本
目標

**ふるさとへの愛着を深める
地域に根ざした体験と学びの展開**

地域ぐるみの子育て・教育、歴史の継承と文化の振興により、子どもも大人も地域の一員として地域を大切にすることを培います。

1 ふるさを誇りに思う教育の推進

①地域に根ざしたふるさと教育の推進

それぞれの学校が独自に地域に根ざした学びや体験活動を企画し、地元をより深く知り、関わることでふるさを誇りに思う次世代の人材育成をすすめます。また、学校以外の場でも、ふるさに愛着や誇りを持つ教育の実践に取り組む団体等を支援します。

②文化財の保護と活用

白鳳期創建の国指定特別史跡斎尾廃寺跡や山陰地方最古の国指定重要文化財河本家住宅などの歴史文化資源の保護とあわせて、文化財の公開活用と保全団体の活動支援を推進します。

③文化・芸術活動の振興

豊かな情操を育むため、文化・芸術活動、振興に取り組む人材や団体等の活動支援に取り組めます。

3 誰一人取り残さない質の高い教育の実現

①主体的に学ぶ力を育む教育活動の推進

学校生活の中でより良い習慣を身につけるとともに、自ら学ぶ意欲を高めることで確かな学力を育成します。一人一台端末やデジタル教材の活用などにより教育DXを推進し、子どもたちの主体的で協働的な学習と教職員の負担軽減につなげます。

②一人ひとりに応じたきめ細やかな教育支援

多様な教育ニーズに対応した支援体制の構築や、関係機関の連携による切れ目ない支援を実施します。個人の特性や環境にあわせた教育機会の確保に向けた支援を行うなど、学びのセーフティーネットの構築を推進します。

③グローバルな社会で活躍できる人材の育成

各校に配置するALTや台湾等との生徒間交流事業を通じて、児童生徒が異なる文化に触れることで国際理解を深め、グローバルな視点や考え方を育みます。

2 地域とともに学び支え合う環境づくり

①子どもの居場所づくり

放課後子ども教室やこども食堂など地域の人材を活用し、地域の中で子どもを見守り・育てる体制づくりを推進します。

②学校・家庭・地域の連携推進

コミュニティ・スクールの運営支援、部活動の地域展開を促進するなど学校、保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒になって子どもたちの成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」をすすめます。

③教育環境の適正管理

子どもたちの安心・安全の教育環境のため、学校や給食センター等施設の適切な維持管理とあわせて機能・設備の向上のための改修工事をすすめます。

4 心身ともに健康で安心して暮らせる地域づくり

①人権教育の推進

あらゆる人権課題の解消（解決）を図るため、人権施策基本方針（実施計画）に基づき、教育と啓発を行います。

②生涯学習の推進

9地区それぞれの特色を活かした社会教育を推進するとともに、時代のニーズを踏まえた生涯学習の機会創出、社会教育団体の活動支援に取り組み、町民の生涯にわたる学びを推進します。また、誰もが読書に親しむことができる図書館サービスの充実に取り組みます。

③スポーツ振興と環境整備

心身の健康増進と運動習慣の定着を図るため、スポーツに親しむための機会創出と環境整備を推進します。

教育大綱の改定内容について

- 1 教育大綱改定にあたっては、以下の方針で改定案を作成しています。
- ① 「琴浦まちづくりビジョン」、「第3期琴浦町地方創生総合戦略」をベースに策定
- ・琴浦まちづくりビジョン … 町の最上位計画であり大綱の基本的な方向を採用
 - ・第3期琴浦町地方創生総合戦略 … 施策の柱、内容について抜粋して記載
 - ・その他、上記の計画だけでは、内容が足りない部分については、担当課で追記
- ② 様々な施策を含むことができるよう大枠の表現とする。
- ③ 一覧として確認できるよう、見易く簡易な内容とする。

2 内容については、下表を参考に整理しています。

内容	参考（出展等の根拠）
○基本目標	
ふるさとへの愛着を深める地域に根ざした体験と学びの展開	まちづくりビジョン P.19 教育部分の重点項目を基本目標として採用 琴浦町のふるさと教育の充実
○施策	
1 ふるさとを誇りに思う教育の推進	地方創生総合戦略 P.9
①地域に根ざしたふるさと教育の推進	地方創生総合戦略 P.9
②文化財の保護と活用	地方創生総合戦略 P.9
③文化・芸術活動の振興	担当課追記（社会教育課ミッション）
2 地域とともに学び支え合う環境づくり	地方創生総合戦略 P.9
①子どもの居場所づくり	地方創生総合戦略 P.7
②学校・家庭・地域の連携推進	地方創生総合戦略 P.9
③教育環境の適正管理	地方創生総合戦略 P.9
3 誰一人取り残さない質の高い教育の実現	地方創生総合戦略 P.6
①主体的に学ぶ力を育む教育活動の推進	担当課追記（鳥取県教育振興基本計画） 地方創生総合戦略 P.9
②一人ひとりに応じたきめ細やかな教育支援	地方創生総合戦略 P.9
③グローバルな社会で活躍できる人材の育成	地方創生総合戦略 P.9
4 心身ともに健康で安心して暮らせる地域づくり	地方創生総合戦略 P.11【すこやか】、P.23【くらし】より内容を抜粋
①人権教育の推進	担当課追記（人権・同和教育課ミッション）
②生涯学習の推進	担当課追記（社会教育課ミッション）
③スポーツ振興と環境整備	担当課追記（社会教育課ミッション）

1 実施状況

(1) 小学校6年 実施校5校

教科等	国語	算数	質問紙
人数	117	117	117

(2) 中学校3年 実施校2校

教科等	国語	算数	質問紙
人数	115	115	115

2 教科調査の概要

(1) 小学校6年

【平均正答率】

年度	国語			算数			理科					
	町	県	国	町	県	国	町	県	国			
R7	63	65	66.8	53	55	58.0	53	56	57.1			
R6	67	68	67.7	63	63	63.4						
R5	65	67	67.2	62	61	62.5						
R4	63	64	65.6	63	62	63.2	62	63	63.3			
R3	67	64	64.7	71	69	70.2						
H31	66	63	63.8	67	66	66.6						
年度	国語 A			国語 B			算数 A			算数 B		
	町	県	国	町	県	国	町	県	国	町	県	国
H30	72.0	71.0	70.7	58.0	55.0	54.7	65.0	62.0	63.5	53.0	50.0	51.5
H29	79.0	76.0	74.8	65.0	57.0	57.5	82.0	77.0	78.6	47.0	46.0	45.9

赤字は国平均・県平均をともに下回るもの、青字は国平均・県平均をともに上回るもの

国語 14問 ◆平均正答率…63% (国：66.8%，県：65%)

〈全国平均と比べて比較的できている点〉

- ・「学年別漢字配当表に示されている漢字（あついで）を正しく使う」問題 74.8% (国：72.1%，県：72.4%)
- ・「話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる」問題 73.9% (国：73.7%，県：72.5%)

〈全国平均と比べて課題がある点〉

- ・「目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を集め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる」問題 42.0% (国：53.3%，県：53.0%)
- ・「情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる」問題 52.9% (国：63.1%，県：60.6%)
- ・「目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる」問題 53.8% (国：61.3%，県：59.2%)
- ・「時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことができるかどうかをみる」問題 73.1% (国：81.2%，県：78.0%)
- ・「事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができるかどうかをみる」問題 42.0% (国：51.3%，県：48.7%)

分類		区分			町	県	国
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項			78.2	76.1	76.9
		(2) 情報の扱い方に関する事項			52.9	60.6	63.1
		(3) 我が国の言語文化に関する事項			73.1	78.0	81.2
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと			60.5	65.3	66.3
		B 書くこと			65.5	67.8	69.5
C 読むこと				53.2	56.3	57.5	

「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、全国平均を上回っており、漢字の書き取りは7割から8割以上の正答率でした。反対に「情報の扱い方に関する事項」や「読むこと」において、平均正答率が5割台と低くなっている。特に、文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけ出す問題（問題番号3三）の正答率が34.5%と低く、複数の情報を統合して読み解くことに難しさがみられる。目的や意図に応じて文章を詳しく書く問題（問題番号2三）、資料を読み、要旨を正確に把握する問題（問題番号3二(2)）もそれぞれ正答率が53.8%、42.0%と低くなっている。

算数 16問 ◆平均正答率…53%（国：58.0%，県：55%）

〈全国平均と比べて比較的できている点〉

- ・「異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかをみる」問題 82.4%（国：81.3%，県：81.4%）
- ・「はかりの目盛りを読むことができるかどうかをみる」問題 67.2%（国：60.9%，県：59.7%）

〈全国平均と比べて課題がある点〉

- ・「棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができるかどうかをみる」問題 69.7%（国：78.7%，県：73.5%）
- ・「平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができるかどうかをみる」問題 45.4%（国：58.3%，県：55.0%）
- ・「台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる」問題 42.0%（国：50.2%，県：48.7%）
- ・「角の大きさについて理解しているかどうかをみる」問題 69.7%（国：79.3%，県：76.6%）
- ・「伴って変わる2つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる」問題 39.5%（国：48.7%，県：45.6%）

分類	区分	町	県	国
学習指導 要領の領域	A 数と計算	57.2	59.1	62.3
	B 図形	46.8	53.7	56.2
	C 測定	53.4	52.6	54.8
	C 変化と関係	50.7	54.0	57.5
	D データの活用	56.8	59.9	62.6

算数は、「測定」領域において、県平均を上回りましたが、その他においては全国・県平均を下回った。1/2 + 1/3 という異分母分数の加法の計算問題（問題番号3(4)）は正答率が82.4%、はかりの目盛りを読み取る問題（問題番号4(3)）は正答率が67.2%と全国・県平均を上回った。しかし、平行四辺形の性質を基にコンパスを用いた平行四辺形の実作方法を問う問題（問題番号2(1)）や、いくつかの四角形から台形を選ぶ問題（問題番号2(2)）、方眼紙上に長さが違う二直線で作られた角の大きさを問う問題（問題番号2(3)）と、図形領域における「知識・技能」を問われる問題において課題が見られた。さらに、「知識・技能」の正答率60.9%に対して、「思考・判断・表現」は42.0%と低く、特に、「記述式」問題の正答率は28.8%と低くなっている。具体的には、目的に応じたグラフを選び、その理由を記述する問題（問題番号1(2)）の正答率は26.1%、2つの異分母分数の単位分数を求め、それぞれ単位分数のいくつかかを記述する問題（問題番号3(2)）の正答率は19.3%となっている。自らの考えのプロセスを言語化することに課題がみられる。

理科 17問 ◆平均正答率…53%（国：57.1%，県：56%）

〈全国平均と比べて比較的できている点〉

- ・「ハチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いているかどうかをみる」問題 79.0%（国：70.7%，県：75.0%）
- ・「水が氷に変わる温度を根拠に、オホーツク海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる」問題 58.8%（国：59.8%，県：56.4%）

〈全国平均と比べて課題がある点〉

- ・「赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、赤玉土の了と水の量を正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる」問題 69.7%（国：79.5%，県：78.0%）
- ・「電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることを知識が身に付いているかどうかをみる」問題 68.1%（国：78.0%，県：72.4%）
- ・「乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみる」問題 47.9%（国：55.1%，県：55.0%）
- ・「顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いているかどうかをみる」問題

分類		区分			町	県	国
学習指導 要領の内容	A区分	「エネルギー」を柱とする領域			40.5	44.4	46.7
		「粒子」を柱とする領域			48.3	50.0	51.4
	B区分	「生命」を柱とする領域			49.8	51.2	52.0
		「地球」を柱とする領域			62.9	65.3	66.7

理科もすべての領域において全国・県平均を下回った。特に、「エネルギーを柱とする領域」の正答率が40.5%と低くなっている。具体的には、アルミニウム・鉄・銅のそれぞれについて、電気を通すか、磁石に引きつけられるかを問う問題（問題番号2(1)）の正答率が7.6%、電磁石を強くするために乾電池2個を直列につなぐか、並列につなぐかを問う問題（問題番号2(4)）の正答率が47.9%と低くなっている。ヘチマの断面図からおしべとめしべを選び、「受粉」という言葉を答える問題（問題番号3(1)）の正答率は79.0%と全国・県平均を大きく上回った。観察等、直接体験に基づく結果だと考えられる。

(2) 中学校3年
【平均正答率】

年度	国語			数学			理科						
	町	県	国	町	県	国	町	県	国				
R7	52	52	54.3	41	44	48.3	483	490	503				
R6	55	57	58.1	44	50	52.5							
R5	72	69	69.8	51	50	51.0							
R4	65	68	69.0	48	51	51.4	46	49	49.3				
R3	67	63	64.6	54	56	57.2							
H31	71	73	72.8	60	60	59.8							
	国語 A			国語 B			数学 A			数学 B			※R7年度より理科はIRTスコアにより表示
	町	県	国	町	県	国	町	県	国	町	県	国	
H30	76.0	76.0	76.1	58.0	60.0	61.2	64.0	66.0	66.1	43.0	45.0	46.9	
H29	77.0	77.0	77.4	71.0	72.0	72.2	62.0	63.0	64.6	45.0	48.0	48.1	

赤字は国平均・県平均をともに下回るもの、青字は国平均・県平均をともに上回るもの

国語 14問 ◆平均正答率・・・52% (国：54.3%, 県：52%)

〈全国平均と比べて比較的できている点〉

- ・「目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる」問題 87.8% (国：82.5%, 県：81.1%)
- ・「事象や行為を表す語彙について理解しているかどうかをみる」問題 67.8% (国：61.0%, 県：63.2%)
- ・「読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる」問題 60.0% (国：57.3%, 県：54.9%)

〈全国平均と比べて課題がある点〉

- ・「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる」問題 25.2% (国：31.0%, 県：29.4%)
- ・「自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することができるかどうかをみる」問題 63.5% (国：73.4%, 県：68.5%)
- ・「読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる」問題 21.7% (国：30.1%, 県：27.0%)

分類		区分			町	県	国
学習指導 要領の内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項			48.7	46.7	48.1
		(2) 情報の扱い方に関する事項					
		(3) 我が国の言語文化に関する事項					
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと			48.5	49.3	53.2
		B 書くこと			50.8	50.4	52.8
		C 読むこと			59.4	60.3	62.3

学習指導要領の内容では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」が、評価の観点では「知識・技能」が、問題形式では「短答式」で全国・県平均の正答率を上回った。「しきりと」という言葉の意味を問う問題（問題番号 3 三）の正答率は 67.8% で、全国・県平均を上回った。また、物語文の記述から登場人物の性格の設定を読み取る問題（問題番号 3 二）の正答率も 88.7% と高い正答率だった。反対に、「記述式」の問題形式の正答率は 20.4% と低くなっている。具体的には、発表をわかりやすく伝えるためのスライドの工夫について助言を書く問題（問題番号 2 四、正答率：20.0%）、手紙の下書きを見直し、修正した方が良い部分を見付けて修正し、そのように修正した理由を書く問題（問題番号 4 二、正答率：21.7%）である。無回答率も記述式問題になると割合が大幅に上がる。これらから、自分の考えを根拠に基づいて論理的に構成し、表現することに難しさがみられる。

数学 15問 ◆平均正答率…41%（国：48.3%，県：44%）

〈全国平均と比べて比較的できている点〉

- ・「必ず起こる事柄の確率について理解しているかどうかをみる」問題 75.7%（国：77.4%，県：73.8%）

〈全国平均と比べて課題がある点〉

- ・「素数の意味を理解しているかどうかをみる」問題 16.5%（国：31.8%，県：19.7%）
- ・「一次関数 $y=ax+b$ について、変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求めることができるかどうかをみる」問題 25.2%（国：34.7%，県：31.3%）
- ・「式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる」問題 10.4%（国：25.7%，県：20.3%）
- ・「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる」問題 30.4%（国：45.2%，県：39.7%）
- ・「統一的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善することができるかどうかをみる」問題 27.0%（国：36.3%，県：31.7%）

分類	区分	町	県	国
学習指導要領の領域	A 数と式	32.5	37.2	43.5
	B 図形	41.1	43.2	46.5
	C 関数	40.9	44.8	48.2
	D データの活用	55.4	55.6	58.6

全領域において、全国・県平均を下回った。必ず起こる事柄の確率が 1 であると答える問題（問題番号 7 (1)）では正答率が 75.7% と高くなっているが、1 から 9 までの数の中から素数を全て選ぶ問題（問題番号 1、正答率：16.5%）や、 $y=6x+5$ の変化の割合が 6 で x の増加量が 2 のときの y の増加量を求める問題（問題番号 4、正答率：25.2%）は正答率が低くなっており、基本的な知識の定着が求められる。また、「思考・判断・表現」をみる「記述式」問題の正答率が低くなっている。具体的には、 $2(3n+1)+1$ と表した式から連続する二つの 3 の倍数の和がどんな数になるか説明する問題（問題番号 6 (2)）、正答率：10.4%）、連続する三つの 3 の倍数の和が 9 の倍数になることを説明する問題（問題番号 6 (3)、正答率：30.4%）等である。これらの問題では、無回答率も 4 割程度となっている。抽象的な式の扱いに課題があるとともに、数学的な事象を解釈し、その過程を論理的に説明する力が十分に定着していないことが考えられる。

理科 15問 ◆平均 IRT スコア…483（国：503，県：490）

※IRT スコアとは、IRT に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500 を基準にした得点で表すもの。

〈全国平均と比べて比較的できている点〉

- ・「電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題 53.9%（国：51.9%，県：53.4%）
- ・「露頭のどの位置から水が染み出るかを観察する場面において、小学校で学習した知識を基に、地層に関する知識及び技能を関連付けて、地層を構成する粒の大きさとすき間の大きさに着目して分析して解釈できるかどうかをみる」問題 40.9%（国：36.2%，県：34.1%）
- ・「火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる」問題 94.9%（国：92.8%，県：92.0%）
- ・「気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り返りについて問うことで、探究の過程の見通しについて分析して解釈できるかどうかをみる」問題 33.9%（国：31.8%，県：32.4%）

〈全国平均と比べて課題がある点〉

- ・「身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定できるかどうかをみる」問題 33.0% (国：46.2%，県：36.4%)
- ・「水の中の生物を観察する場面において、呼吸を行う生物について問うことで、生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる」問題 20.9% (国：29.7%，県：29.1%)
- ・「塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題 29.6% (国：44.9%，県：42.2%)
- ・「科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返りを表現できるかどうかをみる」問題 69.6% (国：79.4%，県：76.4%)
- ・「気圧に関する身近な事象を問うことで、気圧の知識が概念として身に付いているかどうかをみる」問題 50.0% (国：58.1%，県：51.2%)

IRT スコアは全国・県のそれよりも下回る結果であった。「一酸化炭素は空気より軽い」という性質に基づき、火災時での適切な避難行動の方法を選択する問題（問題番号 4(2)）では正答率が 94.9%と高くなった。これまで積み重ねてきている避難訓練での実体験も生きていると考える。地層 1 から地層 4 までの性質から水が染み出る場所を判断する問題（問題番号 1(3)）、正答率：40.9%）も全国・県平均を上回っている。2 つの実験から考えたことをより確かなものにするために追加する実験と、その実験で予想される結果を記述する問題（問題番号 2(1)）、正答率：8.9%）、理科の実験ではなぜ水道水ではなく精製水を使うのかという疑問を解決するための課題を記述する問題（問題番号 1(2)）、正答率：33.0%）等の正答率が低くなっている。生じた疑問や見いだした問題を解決するために課題を設定し、それを確かめる方法を考え、得られた結果を考察して結論をまとめるという問題解決の過程において、自らの考えを表現することを大切に指導していきたい。

3 質問紙調査の概要（下線・・・肯定的な回答について、全国平均を上回っている数値）

(1) 教科に関するもの ※全国平均と比較して 5%の差があるもの

【小学校 6 年 国語】

- ・「国語の勉強は得意ですか」 52.9% (国：61.4%，県：59.6%)
- ・「国語の勉強は好きですか」 52.1% (国：58.3%，県：58.6%)
- ・「国語の授業の内容はよく分かりますか」 75.2% (国：82.8%，県：79.9%)
- ・「国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか」 84.3% (国：78.2%，県：78.3%)
- ・「国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか」 68.6% (国：79.1%，県：75.8%)

【小学校 6 年 算数】

- ・「算数の勉強は好きですか」 52.8% (国：57.9%，県：56.2%)
- ・「算数の授業の内容はよく分かりますか」 71.9% (国：78.3%，県：75.2%)

【小学校 6 年 理科】

- ・「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか」 51.2% (国：63.2%，県：60.9%)
- ・「理科の授業では、問題に対しての答えがどのようになるのか、自分で予想（仮説）を考えていますか」 76.1% (国：85.7%，県：82.0%)
- ・「理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか」 82.6% (国：88.4%，県：85.6%)
- ・「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか」 66.9% (国：76.0%，県：73.3%)

【中学校 3 年 国語】

- ・「国語の勉強は得意ですか」 46.1% (国：51.4%，県：54.5%)
- ・「国語の勉強は好きですか」 43.5% (国：57.9%，県：60.5%)
- ・「国語の授業の内容はよく分かりますか」 67.8% (国：77.0%，県：74.9%)
- ・「国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか」 90.5% (国：72.9%，県：78.2%)
- ・「国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくださいませんか」 84.3% (国：70.2%，県：75.2%)
- ・「国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか」 65.2% (国：74.0%，県：73.4%)

【中学校 3年 数学】

・「数学の勉強は得意ですか」	32.1% (国：46.0%, 県：44.9%)
・「数学の勉強は好きですか」	32.2% (国：53.8%, 県：53.0%)
・「数学の授業の内容はよく分かりますか」	57.4% (国：70.3%, 県：65.3%)
・「数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか」	52.2% (国：57.9%, 県：58.5%)
・「数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」	64.4% (国：76.2%, 県：76.5%)
・「数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか」	53.1% (国：58.6%, 県：63.4%)
・「文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか」	55.6% (国：67.1%, 県：65.2%)

【中学校 3年 理科】

・「理科の勉強は好きですか」	51.3% (国：63.8%, 県：67.2%)
・「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」	58.3% (国：63.4%, 県：67.2%)
・「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか」	15.7% (国：21.7%, 県：24.7%)
・「理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用できていますか」	45.2% (国：54.7%, 県：56.9%)
・「理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか」	39.1% (国：50.7%, 県：53.7%)
・「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがありますか」	42.6% (国：56.2%, 県：56.2%)
・「理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか」	63.4% (国：68.4%, 県：71.2%)

(2) 「主体的・対話的で深い学び」に関連するもの

質問項目	小学校	中学校
学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができますか	<u>86.8%</u> (国：84.9%, 県：83.5%)	<u>88.7%</u> (国：84.7%, 県：85.3%)
これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	76.0% (国：80.3%, 県：77.3%)	76.5% (国：77.7%, 県：79.4%)

小学校理科を除いて、小・中学校とも「○○の勉強は好きですか」という質問に対する肯定的回答が全国・県平均を下回っている。学習において「わかった」という実感をさせるとともに、各教科の学ぶ楽しさや実生活とのつながりを伝えていきたい。また、子どもたちが自ら課題を見だし、他者と対話しながら多角的に考察し、理解を深めていく能動的な学びを展開していきたい。

小・中学校とも「先生が良いところや前よりもできるようになったことを伝えてくれている」という肯定的回答の割合が高くなっている。先生方が一人一人の子どもと丁寧にかかわっている姿が想像できる。

(3) その他学習、学級生活等に関するもの ※全国平均と比較して5%の差があるもの

【小学校 6年】

・「学校に行くのは楽しいと思いますか」	80.1% (国：86.5%, 県：85.9%)
・「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」	61.2% (国：78.1%, 県：74.5%)
・「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」	84.3% (国：93.0%, 県：93.0%)
・「分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」	75.2% (国：81.7%, 県：79.5%)
・「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使いましたか（週3回以上）」	65.3% (国：71.7%, 県：69.1%)
・「PC・タブレットなどのICT機器で、文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができる」	<u>86.8%</u> (国：81.8%, 県：78.6%)
・「PC・タブレットなどのICT機器で、学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができる」	58.7% (国：76.7%, 県：72.1%)
・「5年生までの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することにより、自分のペースで理解しながら学習を進めることができた」	74.3% (国：81.3%, 県：78.8%)
・「5年生までの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することにより、分からないことがあった時に、すぐ調べることができた」	82.7% (国：89.2%, 県：87.8%)

- ・「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」 74.3% (国：79.4%，県：77.8%)
- ・「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」 93.4% (国：87.4%，県：88.8%)
- ・「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」 91.8% (国：83.3%，県：85.4%)
- ・「健康で過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか」 71.1% (国：80.0%，県：77.9%)

【中学校3年】

- ・「これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか」 67.0% (国：75.7%，県：75.7%)
- ・「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか(週3回以上)」 64.3% (国：76.5%，県：86.9%)
- ・「PC・タブレットなどのICT機器で、文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができる」 88.7% (国：83.6%，県：84.6%)
- ・「PC・タブレットなどのICT機器で、情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができる」 56.5% (国：63.3%，県：67.1%)
- ・「1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」 52.1% (国：63.0%，県：59.0%)
- ・「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができますか」 80.9% (国：74.8%，県：75.6%)
- ・「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」 85.2% (国：79.5%，県：83.5%)

学習におけるタブレット端末の使用(週3回以上)割合について、まだ全国・県平均よりも下回っているが、昨年度に比べ10%程度割合が高くなった。使用することが目的ではないが、子どもたちの主体的・対話的で深い学びを実現させていく上で欠かせないものであり、より有効な活用法を検討していきたい。小・中学校とも、タブレット端末等で文章を作成できると肯定的回答をした割合が全国・県平均よりも高くなっている。

小学校では、「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」という質問に対する肯定的回答の割合が91.8%と高くなっている。その反対に、「学校に行くのは楽しい」「普段の生活で幸せな気持ちになることがある」という設問に対する肯定的回答の割合が全国・県平均より低くなっている。これからも学校・学年・学級をよりよくする取組を重ね、誰もが安心・安全に生活できる社会づくりを行ってきたい。

(4) 生活習慣に関するもの ※全国平均と比較して5%の差があるもの

【小学校6年】

- ・「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」 91.7% (国：81.9%，県：83.5%)

【中学校3年】

- ・特記事項なし

(5) 学習習慣に関するもの ※全国平均と比較して5%の差があるもの

【小学校6年】

- ・「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(1時間以上)」 59.4% (国：54.0%，県：56.9%)
- ・「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(1時間以上)」 52.1% (国：47.1%，県：56.0%)

【中学校3年】

- ・「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(1時間以上)」 35.7% (国：64.3%，県：58.5%)
- ・「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強を

しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（1時間以上）」

14.8%（国：32.5%，県：30.7%）

(6) 読書習慣等に関するもの ※全国平均と比較して5%の差があるもの

【小学校6年】

・「新聞を読んでいますか（週1回以上）」

32.2%（国：10.5%，県：12.6%）

【中学校3年】

・特記事項なし

小学校は「毎日、同じくらいの時刻に寝ているか」「毎日、同じくらいの時間に起きているか」という質問に対して、肯定的な回答がともに9割を超え、全国・県平均を上回っている。

「自分にはよいところがありますか」という質問に対する肯定的回答が、小学校は94.2%、中学校が87.8%と、全国平均よりも高くなっている。また、「先生はあなたのよいところを認めてくれますか」という質問に対する肯定的回答も小・中学校とも95.7%と高くなっており、各学校で教職員が児童生徒のよさを認め、良好な人間関係を築いていることにより、自己肯定感が育まれていることが考えられる。ただ、「困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人に相談できる」という設問で、小学校の32.2%が否定的な回答をしており、丁寧な対応が求められる。

「学校の授業時間以外に、普段、1時間以上勉強（学習塾、家庭教師、インターネットでの学習等も含む）している」という設問に対して、小学校が59.4%で全国・県平均を上回っているのに対して、中学校は35.7%で全国・県平均を大きく下回っている。今後、上級学校への進学に向けて取り組んでいく中で、家庭学習の習慣化が求められる。

(7) 規範意識・自己有用感等に関するもの ※全国平均と比較して5%の差があるもの

【小学校6年】

・特記事項なし

【中学校3年】

・「将来の夢や目標を持っていますか」

56.5%（国：67.5%，県：65.2%）

(8) ふるさとキャリア教育に関するもの

質問項目	小学校	中学校
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	78.5% (国：81.3%，県：80.5%)	71.3% (国：75.3%，県：75.7%)

「人の役に立つ人間になりたいですか」という質問に対して、小学校は93.3%、中学校は97.4%が肯定的回答をしている。ただ、「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対しては、小学校が80.2%、中学校が56.5%と全国・県平均を下回っている。

ふるさとキャリア教育「琴浦マイスター☆」をより推進していく中で、地域の「ひと・もの・こと」にふれ、将来の自分の姿を展望しながら、琴浦に愛着をもち、生き生きと生活する子どもたちへと育てていきたい。

4 今後の取り組み

子どもたちに「課題を発見し、解決する力」「他者と協働しながら学ぶ力」「知識を活用し、実社会で応用する力」「自己を振り返り、成長し続ける力」を育てていくため、まず各学校において、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が求められる。子どもたちの興味・関心を引き出し、主体的な学びを促す学習の展開、生徒同士が対話し、協力しながら学べる学習環境の整備、デジタル教材等を活用した個別最適化された学びの実現、子どもたちの学びの過程を丁寧に見とったフィードバックの実施等の要素を大切に、学校は授業設計や学習環境の整備に取り組むことが必要である。タブレット端末等を活用した授業設計により、「教師が教える授業」から「児童が学びとる授業」へ、教員はファシリテーターとしての役割を果たし子どもの主体的な学びを導く存在となっていくことへの転換が求められる。教育委員会としては、県教育委員会と連携しながら求められる力が育成できる授業づくりに向けて、各学校に指導助言を行うとともに、第2期GIGA端末整備事業、若手教員授業力向上事業の実施等に取り組んでいく。

また、ふるさとキャリア教育「琴浦マイスター☆」事業の実施等、学校・家庭・地域の協働的な営みによって、学びの主体である子どもたちが落ち着いた学校生活・家庭生活を送り、教師や他の子どもと築いた良好な関係を土台として、自分の力が最大限伸ばせる、安心・安全な学校づくりに取り組んでいきたいと考える。

5 質問紙調査の経年変化

(1) 「将来の夢や目標を持っていますか」

年度	小学6年生			中学3年生		
	琴浦町	鳥取県	全国	琴浦町	鳥取県	全国
H25	77.7%	85.3%	87.7%	64.3%	70.9%	73.5%
H26	87.7%	85.9%	86.7%	68.6%	69.4%	71.4%
H27	83.9%	84.9%	86.5%	73.5%	70.6%	71.7%
H28	89.5%	83.5%	85.3%	66.4%	70.3%	71.1%
H29	81.9%	83.4%	85.9%	67.3%	69.9%	70.5%
H30	86.1%	81.5%	85.1%	67.8%	71.3%	72.4%
H31	87.5%	82.2%	83.8%	66.4%	70.0%	70.5%
R2	未実施					
R3	84.0%	78.6%	80.3%	61.0%	66.7%	68.6%
R4	80.9%	79.6%	79.8%	58.7%	66.9%	67.3%
R5	81.9%	81.2%	81.5%	64.2%	66.3%	66.3%
R6	79.5%	81.8%	82.4%	67.4%	66.5%	66.3%
R7	80.2%	83.8%	83.1%	56.5%	65.2%	67.5%

(2) 「自分には、よいところがあると思いますか」

年度	小学校			中学校		
	琴浦町	鳥取県	全国	琴浦町	鳥取県	全国
H25	74.8%	75.6%	75.7%	64.3%	66.0%	66.4%
H26	75.3%	78.4%	76.1%	68.0%	67.7%	67.1%
H27	72.4%	75.9%	76.4%	71.2%	68.3%	68.1%
H28	78.9%	78.0%	76.3%	75.2%	70.9%	69.3%
H29	72.4%	78.2%	77.9%	67.4%	73.2%	70.7%
H30	81.0%	83.6%	84.0%	78.8%	79.9%	78.8%
H31	79.4%	81.7%	81.2%	73.6%	74.7%	74.1%
R2	未実施					
R3	85.3%	78.8%	76.9%	79.4%	78.5%	76.2%
R4	73.2%	79.0%	79.3%	74.5%	78.1%	78.5%
R5	84.2%	84.3%	83.5%	76.3%	80.5%	80.0%
R6	78.8%	83.9%	84.1%	88.9%	82.7%	83.3%
R7	94.2%	94.5%	92.2%	87.8%	85.0%	86.2%

(3) 「家庭学習で平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか（1時間未満の割合）」

年度	小学校			中学校		
	琴浦町	鳥取県	全国	琴浦町	鳥取県	全国
H25	41.8%	34.0%	36.7%	33.3%	29.8%	31.3%
H26	43.5%	36.5%	37.9%	32.7%	31.9%	32.0%
H27	37.2%	36.8%	37.2%	31.9%	32.3%	30.9%
H28	42.1%	37.7%	37.3%	31.1%	32.6%	32.1%
H29	36.2%	36.3%	35.6%	32.0%	31.6%	30.4%
H30	37.3%	32.9%	33.7%	41.8%	30.6%	29.4%
H31	42.6%	31.9%	34.0%	41.6%	31.9%	30.0%
R2	未実施					
R3	47.4%	38.0%	37.5%	28.7%	18.4%	22.4%
R4	47.4%	39.0%	40.5%	40.5%	33.2%	30.4%
R5	46.6%	43.2%	42.8%	38.2%	35.7%	34.0%
R6	59.1%	47.2%	45.3%	46.6%	38.7%	35.4%
R7	59.4%	56.9%	54.0%	35.7%	58.5%	64.3%

(4) 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。」

年度	小学校			中学校		
	琴浦町	鳥取県	全国	琴浦町	鳥取県	全国
R5	81.9%	79.9%	76.8%	60.3%	68.1%	63.9%
R6	84.1%	83.6%	83.5%	77.1%	76.8%	76.1%
R7	78.5%	80.5%	81.3%	71.3%	75.7%	75.3%

(参考) 「中学校理科」における CBT 方式での実施及び IRT の導入について

(CBT 方式)

「CBT」とは、「Computer Based Testing」の略で、「コンピュータ使用型調査」を表します。「中学校理科」において、ICT 端末等を活用しオンラインでテストを受ける「CBT 方式」が初めて導入され、複数日時で分散実施されました。

(IRT)

「IRT」とは、「Item Response Theory」の略で、「項目反応理論」を表します。受検者の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、受検者の学力によるのかを区別して分析し、受検者の学力スコアを推定する統計理論です。国際的な学力調査（PISA、TIMSS など）や英語資格・検定試験（TOEIC・TOEFL など）で採用されており、この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較できます。

IRT に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500 を基準にした得点で表すものを「IRT スコア」、IRT スコアを 1 ～ 5 の 5 段階で区切ったものを「IRT バンド」と言います。3 を基準のバンドとし、5 が最も高いバンドとなります。IRT スコア・IRT バンドは難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出されます。

「中学校理科」では、生徒 1 人当たり公開問題 10 問と非公開問題 16 問が出題されています。公開問題には全日程に共通する問題 6 問と、実施日により異なる問題 4 問があります。非公開問題は幅広い内容・難易度等から出題され、生徒ごとに異なる問題を解いています。

【小学校】生徒質問紙調査結果から

全国平均より3ポイント以上上回っている項目

今年度導入された質問

下線

全国平均より3ポイント以上下回っている項目

質問 番号	質問事項	町	県	全国	県との 比較	国との 比較
		肯定的回答			%	%
1	朝食を毎日食べていますか	91.7	93.9	93.7	-2.2	-2.0
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	91.7	83.5	81.9	8.2	9.8
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	95.9	91.4	91.0	4.5	4.9
4	あなたの家では主に何語で話していますか（日本語）	99.2	99.6	98.4	-0.4	0.8
5	自分には、よいところがあると思いますか	94.2	94.5	92.2	-0.3	2.0
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	95.7	93.5	92.2	2.2	3.5
7	将来の夢や目標を持っていますか	80.2	83.8	83.1	-3.6	-2.9
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	90.9	93.9	93.7	-3.0	-2.8
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.1	97.7	97.2	-2.6	-2.1
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	67.8	70.8	70.6	-3.0	-2.8
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	93.3	96.4	96.4	-3.1	-3.1
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	80.1	85.9	86.5	-5.8	-6.4
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	61.2	74.5	78.1	-13.3	-16.9
14	友達関係に満足していますか	90.9	92.9	91.7	-2.0	-0.8
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	84.3	93.0	93.0	-8.7	-8.7
16	分からないことややくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	75.2	79.5	81.7	-4.3	-6.5
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（1時間以上）	59.4	56.9	54.0	2.5	5.4
18	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）（1時間以上）	21.4	21.5	19.6	-0.1	1.8
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（1時間以上）	52.1	56.0	47.1	-3.9	5.0
20	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）（教わっていない）	68.6	66.5	55.9	2.1	12.7
21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）（30分以上）	30.5	29.4	31.1	1.1	-0.6
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）（26冊以上）	66.9	64.1	63.1	2.8	3.8
23	新聞を読んでいますか（週1回以上）	32.2	12.6	10.5	19.6	21.7
24	読書は好きですか	68.6	71.4	69.7	-2.8	-1.1

25	これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか	82.7	78.5	80.6	4.2	2.1
26	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）	41.3	37.6	39.4	3.7	1.9
27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	78.5	80.5	81.3	-2.0	-2.8
28	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（週3回以上）	65.3	69.1	71.7	<u>-3.8</u>	<u>-6.4</u>
29	あなたはPC・タブレットなどのICT機器で以下のことができると思いますか。					
	（1）文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができる	86.8	78.6	81.8	8.2	5.0
	（2）インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができる	90.1	87.7	89.8	2.4	0.3
	（3）情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができる	65.2	63.6	69.3	1.6	<u>-4.1</u>
	（4）学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができる	58.7	72.1	76.7	<u>-13.4</u>	<u>-18.0</u>
30	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。					
	（1）自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	74.3	78.8	81.3	<u>-4.5</u>	<u>-7.0</u>
	（2）分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	82.7	87.8	89.2	<u>-5.1</u>	<u>-6.5</u>
	（3）楽しみながら学習を進めることができる	84.3	84.9	85.5	-0.6	-1.2
	（4）画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	88.5	87.2	88.1	1.3	0.4
	（5）自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	72.7	72.7	77.6	0.0	<u>-4.9</u>
	（6）友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	81.0	81.6	84.6	-0.6	<u>-3.6</u>
	（7）友達と協力しながら学習を進めることができる	86.7	85.5	87.5	1.2	-0.8
31	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	57.9	58.8	62.6	-0.9	<u>-4.7</u>
32	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	76.0	77.3	80.3	-1.3	<u>-4.3</u>
33	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	77.7	75.2	77.8	2.5	-0.1
34	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	81.0	82.5	83.4	-1.5	-2.4
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	86.8	83.5	84.9	3.3	1.9
36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	74.3	77.8	79.4	<u>-3.5</u>	<u>-5.1</u>
37	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	80.2	82.2	82.5	-2.0	-2.3
38	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	93.4	88.8	87.4	4.6	6.0
39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	92.5	91.6	91.9	0.9	0.6
40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	75.2	80.1	82.3	<u>-4.9</u>	<u>-7.1</u>
41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	91.8	85.4	83.3	6.4	8.5

42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	85.2	81.1	80.8	4.1	4.4
43	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	89.2	87.2	88.0	2.0	1.2
44	国語の勉強は得意ですか	52.9	59.6	61.4	<u>-6.7</u>	<u>-8.5</u>
45	国語の勉強は好きですか	52.1	58.6	58.3	<u>-6.5</u>	<u>-6.2</u>
46	国語の授業の内容はよく分かりますか	75.2	79.9	82.8	<u>-4.7</u>	<u>-7.6</u>
47	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	87.6	91.0	90.4	<u>-3.4</u>	-2.8
48	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	84.3	78.3	78.2	6.0	6.1
49	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか	77.7	75.6	75.5	2.1	2.2
50	国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか	79.3	79.6	81.8	-0.3	-2.5
51	国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか	68.6	75.8	79.1	<u>-7.2</u>	<u>-10.5</u>
52	算数の勉強は得意ですか	56.2	55.7	60.3	0.5	<u>-4.1</u>
53	算数の勉強は好きですか	52.8	56.2	57.9	<u>-3.4</u>	<u>-5.1</u>
54	算数の授業の内容はよく分かりますか	71.9	75.2	78.3	<u>-3.3</u>	<u>-6.4</u>
55	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.9	92.7	91.6	-1.8	-0.7
56	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか	78.5	81.5	83.3	<u>-3.0</u>	<u>-4.8</u>
57	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	82.6	82.2	82.3	0.4	0.3
58	算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか	65.2	63.4	65.5	1.8	-0.3
59	小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか	82.6	79.0	80.6	3.6	2.0
60	理科の勉強は得意ですか	76.9	79.7	78.4	-2.8	-1.5
61	理科の勉強は好きですか	81.8	81.4	80.1	0.4	1.7
62	理科の授業の内容はよく分かりますか	84.3	88.5	88.9	<u>-4.2</u>	<u>-4.6</u>
63	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	75.2	79.7	79.9	<u>-4.5</u>	<u>-4.7</u>
64	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	30.6	24.7	30.0	5.9	0.6
65	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか	51.2	60.9	63.2	<u>-9.7</u>	<u>-12.0</u>
66	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	67.8	63.8	68.9	4.0	-1.1
67	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	95.0	92.1	92.4	2.9	2.6
68	理科の授業では、問題に対しての答えがどのようなになるのか、自分で予想（仮説）を考えていますか	76.1	82.0	85.7	<u>-5.9</u>	<u>-9.6</u>
69	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	82.6	85.6	88.4	<u>-3.0</u>	<u>-5.8</u>
70	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	66.9	73.3	76.0	<u>-6.4</u>	<u>-9.1</u>
71	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか	71.1	77.9	80.0	<u>-6.8</u>	<u>-8.9</u>

【中学校】生徒質問紙調査結果から

全国平均より3ポイント以上上回っている項目

今年度導入された質問

下線

全国平均より3ポイント以上下回っている項目

質問 番号	質問事項	町	県	全国	県との 比較	国との 比較
		肯定的回答			%	%
1	朝食を毎日食べていますか	87.8	93.2	91.2	<u>-5.4</u>	<u>-3.4</u>
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	85.2	84.9	81.0	0.3	4.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	87.9	93.8	92.6	<u>-5.9</u>	<u>-4.7</u>
4	あなたの家では主に何語で話していますか（日本語）	99.1	99.2	98.5	-0.1	0.6
5	自分には、よいところがあると思いますか	87.8	85.0	86.2	2.8	1.6
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	95.7	93.5	92.2	2.2	3.5
7	将来の夢や目標を持っていますか	56.5	65.2	67.5	<u>-8.7</u>	<u>-11.0</u>
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	88.7	90.2	90.9	-1.5	-2.2
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.6	96.3	95.9	-0.7	-0.3
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	76.5	75.0	73.2	1.5	3.3
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	97.4	97.0	96.6	0.4	0.8
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	86.1	85.3	86.1	0.8	0.0
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	80.0	79.7	79.2	0.3	0.8
14	友達関係に満足していますか	90.4	92.5	91.4	-2.1	-1.0
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	91.3	91.2	91.6	0.1	-0.3
16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	74.8	79.1	77.5	<u>-4.3</u>	-2.7
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（1時間以上）	35.7	58.5	64.3	<u>-22.8</u>	<u>-28.6</u>
18	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）（1時間以上）	13.1	16.3	13.7	<u>-3.2</u>	-0.6
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）（1時間以上）	14.8	30.7	32.5	<u>-15.9</u>	<u>-17.7</u>
20	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）（教わっていない）	65.2	49.2	40.2	16.0	25.0
21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）（30分以上）	25.2	24.2	21.4	1.0	3.8
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）（26冊以上）	60.0	61.3	58.0	-1.3	2.0
23	新聞を読んでいますか（週1回以上）	5.2	7.6	5.7	-2.4	-0.5
24	読書は好きですか	59.1	62.9	61.6	<u>-3.8</u>	-2.5

25	これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか	67.0	75.7	75.7	<u>-8.7</u>	<u>-8.7</u>
26	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）	27.8	31.9	29.5	<u>-4.1</u>	-1.7
27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	71.3	75.7	75.3	<u>-4.4</u>	<u>-4.0</u>
28	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（週3回以上）	64.3	86.9	76.5	<u>-22.6</u>	<u>-12.2</u>
29	あなたはPC・タブレットなどのICT機器で以下のことができると思いますか。					
	（1）文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができる	88.7	84.6	83.6	4.1	5.1
	（2）インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができる	93.0	91.2	91.5	1.8	1.5
	（3）情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができる	56.5	67.1	63.3	<u>-10.6</u>	<u>-6.8</u>
	（4）学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができる	79.1	78.1	76.6	1.0	2.5
30	ランダム方式で実施されたため、集計から除外					
31	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	52.1	59.0	63.0	<u>-6.9</u>	<u>-10.9</u>
32	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	76.5	79.4	77.7	-2.9	-1.2
33	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	73.1	74.2	70.6	-1.1	2.5
34	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	82.6	80.9	79.3	1.7	3.3
35	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	88.7	85.3	84.7	3.4	4.0
36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	78.2	74.7	73.4	3.5	4.8
37	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	80.9	75.6	74.8	5.3	6.1
38	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	88.7	85.2	83.8	3.5	4.9
39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	92.2	92.1	91.9	0.1	0.3
40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	85.2	83.5	79.5	1.7	5.7
41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	80.9	85.9	84.3	<u>-5.0</u>	<u>-3.4</u>
42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	80.0	83.0	77.3	<u>-3.0</u>	2.7
43	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	92.1	92.1	91.5	0.0	0.6
44	国語の勉強は得意ですか	46.1	54.5	51.4	<u>-8.4</u>	<u>-5.3</u>
45	国語の勉強は好きですか	43.5	60.5	57.9	<u>-17.0</u>	<u>-14.4</u>
46	国語の授業の内容はよく分かりますか	67.8	74.9	77.0	<u>-7.1</u>	<u>-9.2</u>
47	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	86.1	88.9	88.3	-2.8	-2.2

48	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	90.5	78.2	72.9	12.3	17.6
49	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか	84.3	75.2	70.2	9.1	14.1
50	国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか	65.2	73.4	74.0	-8.2	-8.8
51	国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか	70.5	73.0	73.6	-2.5	-3.1
52	数学の勉強は得意ですか	32.1	44.9	46.0	-12.8	-13.9
53	数学の勉強は好きですか	32.2	53.0	53.8	-20.8	-21.6
54	数学の授業の内容はよく分かりますか	57.4	65.3	70.3	-7.9	-12.9
55	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	71.3	77.4	75.2	-6.1	-3.9
56	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか	52.2	58.5	57.9	-6.3	-5.7
57	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	64.4	76.5	76.2	-12.1	-11.8
58	数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか	53.1	63.4	58.6	-10.3	-5.5
59	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか	55.6	65.2	67.1	-9.6	-11.5
60	理科の勉強は得意ですか	47.8	54.9	50.7	-7.1	-2.9
61	理科の勉強は好きですか	51.3	67.2	63.8	-15.9	-12.5
62	理科の授業の内容はよく分かりますか	68.7	72.5	71.4	-3.8	-2.7
63	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	58.3	67.2	63.4	-8.9	-5.1
64	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	15.7	24.7	21.7	-9.0	-6.0
65	理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用できていますか	45.2	56.9	54.7	-11.7	-9.5
66	理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか	39.1	53.7	50.7	-14.6	-11.6
67	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがありますか	42.6	56.2	56.2	-13.6	-13.6
68	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	84.3	81.1	85.8	3.2	-1.5
69	理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか	72.2	71.6	70.2	0.6	2.0
70	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか	63.4	71.2	68.4	-7.8	-5.0